

令和6年10月7日

報道機関 各位

富山大学附属図書館「アイルランド・日本交流美術展 怪談 ラフカディオ・ハーンとの邂逅」の開催について

ラフカディオ・ハーン (Lafcadio Hearn, 1850～1904: 日本に帰化して小泉八雲と称した) の『怪談』にインスパイアされたアイルランドと日本を拠点とする40名のアーティストが、それぞれの解釈をもとに制作された版画と写真による美術展を開催します。本展は、日本・アイルランドの各地を巡回しており、アイルランド人アーティストによって結成されたワーキンググループ「ブルー・ムーン・プロジェクト」からのオファーを受けて、富山大学附属図書館が開催します。なお、展示会の開催にあたり、本展示会の後援であるアイルランド大使館より大使をお招きし、オープニングセレモニーを実施いたします。

ラフカディオ・ハーンの旧蔵書である本学所蔵の「ヘルン文庫」は、今年、開設100周年を迎えます。美術展と共に、ヘルン文庫の資料や解説パネルも展示しますので、併せて、ご覧いただけるまたとない機会となります。

つきましては、本件について取材・報道方よろしくお取り計らい願います。

記

<美術展>

- 期間 令和6年10月9日(水)～令和6年11月5日(火)
※中央図書館の開館時間に準ずる。10月12日(土)は休館
- 場所 富山大学五福キャンパス(富山市五福3190)
富山大学中央図書館2階ロビー
- 備考 入場無料 詳細は、図書館ウェブサイトをご参照ください。
<https://www.lib.u-toyama.ac.jp/hearn100th/>

<オープニングセレモニー>

- 日時 令和6年10月9日(水) 13時～
- 場所 富山大学五福キャンパス(富山市五福3190)
富山大学中央図書館2階ロビー 美術展会場前

【本発表資料のお問い合わせ先】

富山大学 附属図書館 研究推進部学術コンテンツ課
TEL: 076-445-6898 Email: chuolib@adm.u-toyama.ac.jp

2024
10.9(水)
↓
11.5(火)

富山大学 中央図書館

〒930-8555 富山県富山市五福3190
富山大学五福キャンパス
[電話]076-445-6898
[ファックス]076-445-6902

開館時間
中央図書館の開館時間に準ずる

休館日
10月12日(土)

入館料
無料

主催
Blue Moon Projects
富山大学附属図書館

後援
駐日アイルランド大使館
富山八雲会

協力
小泉八雲記念館
KURA MONZEN Gallery
Culture Ireland
Department of Foreign Affairs Ireland
在アイルランド日本国大使館
在日アイルランド商工会議所
Office of Public Works in Ireland
SO Fine Art Editions
長久手市文化の家
柳沢画廊
板津石版画工房
東京藝術大学版画研究室
焼津小泉八雲記念館
京都芸術大学
高志の国文学館

最新情報や開館時間はウェブサイトで
www.lib.u-toyama.ac.jp/hearn100th



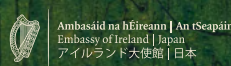
アイルランドと日本を
拠点とする40名の
アーティストが描出する
『怪談』の世界

アイルランド・日本
交流美術展

怪談

ラフカディオ・ハーンとの邂逅

Encounters with
Lafcadio Hearn
9 Oct — 5 Nov 2024
University of Toyama
Central Library



メア・ブレン・ローラー お女中(むじな) ニッチング Stephen Lawlor | O-Jochū (Mujina) | Etching

『怪談』は、1904年にパトリック・ラフカディオ・ハーン(1850-1904)によって出版されました。本展は、ハーン

の『怪談』にインスパイアされたアイルランドと日本を拠点とする40名のアーティストが、それぞれに解釈を試みた版画と写真による美術展です。彼らは、「版画」と「写真」という媒体を通して『怪談』の各話に描かれている死の尊さ、恐怖、不可避性などを表現しようと試みました。この奇妙で幽玄な物語を驚くような技法と解釈で、個性的な作品を生み出しました。この展覧会を通して、ハーン文学を讃えるとともに、彼が日本とアイルランドの間に築いた文化的な絆をより強くし、現代アートの作品を通じて文化交流が促進することを期待しています。

この企画は、スティーブン・ローラー、ケイト・マクドナー、エド・ミアノをはじめとするアイルランド人アーティストによって結成されたワーキンググループ「ブルー・ムーン・プロジェクト」が主催し、主催者からのオファーを受けて富山大学附属図書館が開催するものです。



パトリック・ラフカディオ・ハーンとアイルランド 2歳で父の国アイルランドに移住したハーンは、アイルランドで過ごした幼少期を通じて口承文芸の伝統を吸収し、アメリカでジャーナリストとしての腕を磨き、さらに日本で多くの著作を書き上げました。中でも、『怪談』はハーン文学の集大成ともいべき最高傑作です。

アイルランド時代のハーンと
大叔母サラ・ブレナン | 小泉八雲記念館

イベント情報

小泉八雲蔵書ヘルン文庫100周年感謝祭

11.2④ 15:00-17:15 (14:30開場)

会場 富山大学五福キャンパス 黒田講堂

ヘルン文庫ナイトツアー

11.2④ 18:00、18:30、19:00、19:30 (4回開催/各回20分程度)

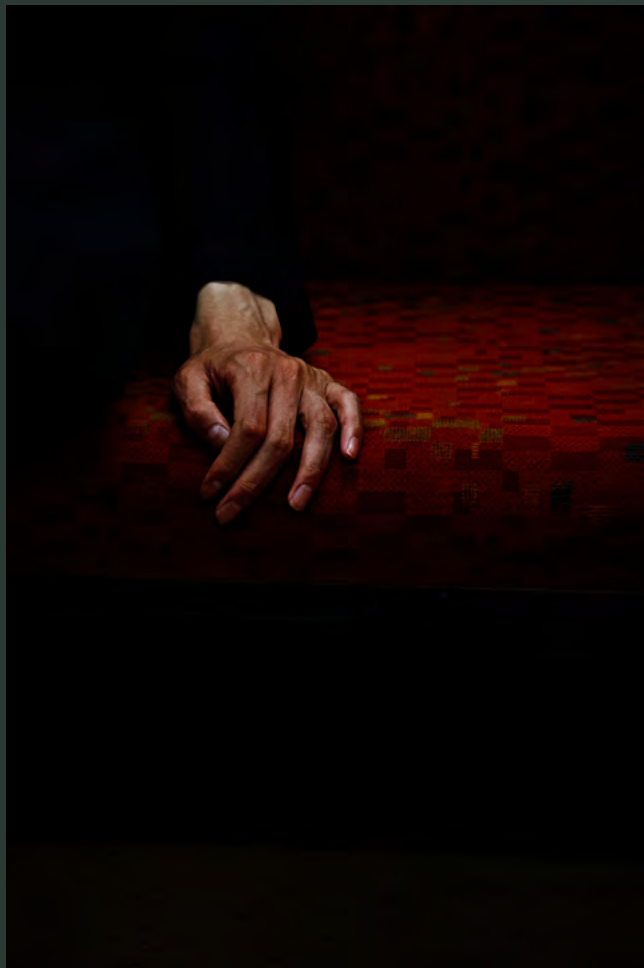
会場 富山大学五福キャンパス 中央図書館 ヘルン文庫

ヘルン文庫について

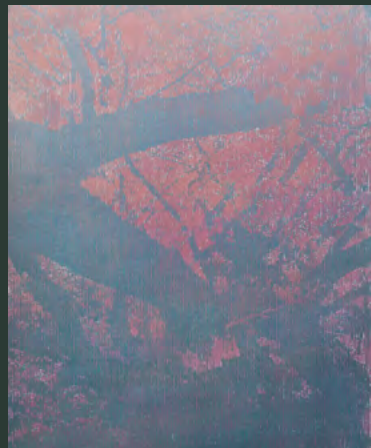
ヘルン文庫は、ラフカディオ・ハーンの旧蔵書で、洋書2,069冊、和漢書364冊及び「日本:一つの解明」(「神國日本」)の手書き原稿上下2冊1,200枚からなっています。

ラフカディオ・ハーンは、生涯に一度も富山を訪れたことはありませんが、旧制富山高等学校の設立準備の折、旧制富山高等学校の創設に私財を投じた馬場はる氏に寄付を仰いで、蔵書の購入が実現したことから旧蔵書が1924年開校記念に馬場家から旧制富山高等学校に寄贈され、ヘルン文庫となりました。当時の蔵書は、現在の富山大学に受け継がれ、2024年はヘルン文庫創設から100周年の節目の年にあたります。

www.lib.u-toyama.ac.jp/chuo/hearn/hearn_index.html



1. スティーヴン・ローラー | 写真
2. アリス・マハー | ろくろく | 版画
3. 湯浅克俊 | 16 Zakura | 木版画



1. Sudi | Soul | Photograph
2. Alice Maher | Rokuro-Kubi | Etching
3. Katsutoshi Yuasa | 16 Zakura | Woodblock



[電車] 富山駅から約20分 ○「富山駅」停留所にて富山地下鉄市内電車2系統・5系統(大学前方面)に乗り約15分→「富山大学前」停留所下車、徒歩約5分
[バス] 富山駅から約20分 ○富山駅南口バスターミナル3番のりばにて富山地鉄路線バス「富山大学前経由」に乗り約20分→「富山大学前」バス停下車すぐ

本展の詳細情報
www.kwadanehiron.com

